

つるの福祉

No. 149
秋期号

その一声から始めよう!



目次

- P2 …… ● 赤い羽根共同募金運動
- P3 …… ● 福祉医療健康講座 ● 福祉バザー ● ふとん丸洗い乾燥事業
- P4 …… ● フードドライブ ● 都留市会福祉大会 ● 高齢者作品展
- P5 …… ● 総合相談所カレンダー ● ファミリー・サポート・センターだより
- P6 …… ● 社会福祉協議会事業紹介
- P7 …… ● 谷村地区社会福祉協議会紹介 ● 禾生地区社会福祉協議会紹介
- P8 …… ● 災害特集
- P9 …… ● 給食サービス事業 ● 善意銀行
- P10・11… ● ぼられんだより・ボランティアセンターつうしん
- P12 …… ● 高校生災害ボランティアスクール ● 絵手紙特集

都留市社協だより 149号

(平成30年11月1日発行)

- 発行 社会福祉法人
都留市社会福祉協議会
- 住所 都留市下谷2516番地1
(いきいきプラザ都留内)
- 電話 46-5115



この広報紙は赤い羽根共同募金配分金などにより発行されています。

赤い羽根共同募金運動が はじまりました！！

赤い羽根共同募金は、民間の運動として戦後直後の1947年（昭和22年）に、市民が主体の取り組みとしてスタートしました。

この募金運動は、社会が大きく変化する中で、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む、民間団体を支援する仕組みとして、また、市民のやさしさや思いやりを届ける運動として、共同募金を市民主体の運動として進めています。

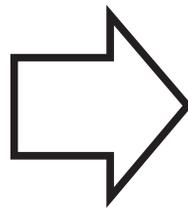
★ 10月4日(木) 街頭募金運動を実施しました★

平成29年度 220,449円

平成30年度 212,394円

実施店舗 市内 12店舗

セルバ十日市場、オギノ都留店、ツルハドラック（都留文大前店、赤坂店）、オーツル、ダイソー山梨都留店、Jマート都留店、おかじま食品館、公正屋（田野倉店、都留店）ウェルシア（都留店、田野倉店）



実施店舗 市内 12店舗

Seria 生活良品都留店、オギノ都留店、ツルハドラック（都留文大前店、赤坂店）、オーツル、ダイソー山梨都留店、Jマート都留店、おかじま食品館、公正屋（田野倉店、都留店）ウェルシア（田野倉店、都留店）

昨年度の実績 総額 4,537,000円

市民の皆様からのご寄附による募金（家庭募金、街頭募金、企業等からの大口募金、職場募金等）は、社会福祉施設や地域の高齢者・障がいのある方・児童のための事業に活用させていただいております。

今年度実施期間

平成30年 10月1日(月)～平成31年 3月31日(日)

今年度も、皆様のご協力を

よろしくお願い致します。



第23回福祉医療健康講座 ～山梨大学公開講座～すこやかに生きる 「高血圧と糖尿病との上手な付き合い方」

国民病ともいえる高血圧と糖尿病の最新予防法と治療法について専門医による講義によって、これらの病気と上手に付き合い、元気で長生きする方法を学びます。

- 日 時** 11月11日(日) 午後1時～4時
- 場 所** 都留市まちづくり交流センター 4階 大ホール
- 内 容** ○高血圧と毎日の健康管理について
内科学講座第2教室 川端 健一講師
○糖尿病ってどんな病気？～理解と予防と付き合い方～
内科学講座第3教室 土屋恭一郎講師

参加費 **無料**

関心のある方は
どなたでも参加できます。

市民総参加の福祉活動 第34回 福祉バザー

福祉バザーへご協力のお願い

市民の誰もが参加できる社会福祉活動として、下記日程により福祉バザーを開催します。ご家庭に眠っている遊休品（未使用）の提供をお待ちしております。

なお、遊休品の提供については、地区の自治会長を経由してお願いいたします。

物品搬入日 11月12日(月)～19日(月)
午前8時30分～午後5時15分まで
(土・日も受け付けております。)

福祉バザー 11月25日(日) 午後1時～3時30分

福祉バザー会場 都留市下谷 2516 番地 1 いきいきプラザ都留内

ご協力よろしく
お願いします！



平成30年度 第2回 ふとん丸洗い乾燥事業

在宅のひとり暮らし高齢者や高齢者世帯の方等で、寝たきりの方並びに虚弱のため一人で布団を干すことが困難な方などを対象に、布団丸洗い乾燥事業を実施します。

ご希望の方は、地域の民生委員・児童委員へ申し込んでください。

詳しくは社会福祉協議会事務局にお問い合わせください。

申込期間 11月20日(火)まで

布団回収日 12月3日(月) **布団返却日** 12月14日(金)

申込先 お近くの民生委員・児童委員までご相談ください。

※回収日・返却日とも、多少前後する場合があります。

※なお、その間の布団のリースも可能です。



第16回フードドライブへのご協力をお願いします！

フードバンク山梨では、この冬も「フードバンクこども支援プロジェクト」として、県内の子どもがいる生活困窮世帯への支援を実施いたします。このプロジェクトでは、約700世帯以上への食料支援を予定しておりますので、市民の皆様のご協力をお待ちしております。

集荷期間 12月4日(月) から12月12日(火) (午前8時30分～午後5時15分)

ご寄附頂きたい食品 ※下記以外の食品はお受けできません

お米、缶詰、カップラーメン・インスタントラーメン、パスタ、うどんなどの麺類、レトルト食品、海苔などの乾物、ホットケーキミックス、クリスマスブーツ(A4サイズ以内)

集荷場所 社会福祉法人都留市社会福祉協議会 (都留市下谷2516番地1いきいきプラザ都留)

食品の注意事項

- ①賞味期限が2019年1月1日以降のもの
- ②未開封で、破損等で中身が出ていないもの
- ③お米は平成29年産以降のもの

第37回 都留市社会福祉大会

市内の社会福祉関係者が一堂に集い、社会福祉活動に功績のあった方々の表彰を行うとともに、社会連帯意識の高揚を図り、ボランティア活動を中心とした市民総参加の地域福祉の推進を目的に開催します。

開催日 平成31年2月22日(金)

時間 午後1時30分～ (受付午後1時～)

場所 都留市下谷2516番地1 いきいきプラザ都留 3階

内容 式典(顕彰・表彰)、講演



高年齢者作品展のお知らせ

平成31年2月に都留市まちづくり交流センターを会場に、「東部地域高年齢者作品展」が開催されます。

この作品展は、高年齢者が日頃の趣味活動の作品を発表することにより、お互いの親睦と、より一層の生涯学習の推進を目指すことを目的として開催されます。

また、毎年6月に開催されている「山梨県シルバー作品展」の選考会も兼ねています。

作品展には、作品展開催前1年以内に制作した自作未発表のものであれば、60才以上の方ならどなたでも出品できます。今年度は都留市が会場となりますので、皆様からの多数の作品の出品をお待ちしております。



◎開催日：平成31年2月20日(水)～22日(金)

◎場所：都留市まちづくり交流センター 4階 大ホール

詳細については、都留市老人クラブ連合会事務局まで、お問合せください。(電話 46-5115)



総合相談所カレンダー

**ひとりで悩まず、
まずは相談してみませんか！？**

★心配ごと相談(簡裁法律相談)要予約

生活上の困りごとや悩みごと、また、相続・契約・金銭貸借・消費者金融・成年後見・離婚問題ほか法律に関する相談をお受けします。

相談時間 午後1時～午後4時

相談員：山梨県司法書士会、
司法書士総合相談センター所属司法書士

★一般相談

日常生活での様々な困りごと、悩みごとの相談を社会福祉協議会の精神保健福祉士・社会福祉士がお受けします。電話相談と窓口相談を受付けており、匿名での相談も可能で、相談内容は厳守いたします。また、専門的解決を要する内容には、より適切な相談窓口を紹介しています。

相談日時：毎週月曜日から金曜日(祝日は除く) 午前8時30分～午後5時15分

相談場所：都留市下谷2516番地1 いきいきプラザ都留内 **問い合わせ先**：社会福祉法人 都留市社会福祉協議会 電話46-5115

心配ごと相談 要予約

相談日		事務所名
11月	2日(金)	高尾直裕 司法書士事務所
	16日(金)	藤江 司法書士事務所
12月	7日(金)	天野 清 司法書士事務所
	21日(金)	篠田貴子 司法書士事務所
1月	4日(金)	高尾直裕 司法書士事務所
	18日(金)	藤江 司法書士事務所

ファミリー・サポート・センターだより

朝晩の寒い風に冬の足音がだんだん近づいてきました。体調の変化に気を付け、季節の変わり目を元気に過ごしたいですね。ファミリー・サポート・センターでは今年度2回目の保育サポーター(提供会員)養成講座を開催します。子育て中のママさんにも、とても勉強になる講座ですので講座内容を見て受けたい講座を選んでの参加も可能です。託児も可能ですので幅広い方の参加をお待ちしています。子育ての手助けをしたい、空いている時間を社会の役に立てたいとお考えの方は、ぜひサポーター養成講座にご参加ください。

お知らせ

～ 保育サポーター(提供会員)養成講座 ～



★ **日時**：11月15日(木)・20日(火)・28日(水) 午前9時～正午 午後1時～4時30分

★ **場所**：都留市まちづくり交流センター 3階 多目的ホール

★ **持ち物**：筆記用具、昼食、飲み物 **★参加費**：無料

★ **申込先**：都留市ファミリー・サポート・センター (都留市まちづくり交流センター 1階) 電話43-1330

【実施内容】

日程	時間	講座内容	講師
11月15日 (木)	9:00～10:00	開講式・事業説明	都留市社会福祉協議会職員 保育士 杉田さえ子
	10:00～12:00	小児看護の基礎知識	都留市立病院 児救急看護認定看護師 安藤香織氏
	12:00～13:00	昼食・昼休み	
	13:00～14:30	子どもの遊び	都留市社会福祉協議会職員 保育士 奥脇幸子
	14:30～16:00	子どもの心の発達過程と援助者の関わり	都留市福祉保健部 健康子育て課 保健師 宇佐美利恵氏
11月20日 (火)	9:00～10:30	安全と事故	都留市消防本部消防署職員
	10:30～12:00	子どもの暮らしとケア	都留市立病院 助産師 海野聖子氏
	12:00～13:00	昼食・昼休み	
	13:00～14:00	子どもの遊び	都留市社会福祉協議会職員 保育士 奥脇幸子
11月28日 (水)	14:00～16:30	子どもの栄養と食生活	都留市福祉保健部 健康子育て課 管理栄養士 蒲地華奈依氏
	9:00～10:00	保育の心	提供会員
	10:00～12:00	子どもの発達と子育て	都留文科大学 初等学校教育学科教授 中川佳子氏
	12:30～13:30	昼食・昼休み	
	13:30～14:00	保育の心	都留市立宝保育所主任 渡辺きよみ氏
	14:00～15:30	援助活動の理解を深める	都留市社会福祉協議会職員 保育士 杉田さえ子

※養成講座修了には、センター主催の研修会参加とセンターでの実習を修了してもらいます。

福祉サービス利用援助事業

◎事業内容

都留市内に在宅又は介護施設あるいは入院されている認知症高齢者や知的・精神障がいのある方等で、判断能力が十分でない方が、地域で安心して日常生活が過ごせるように、福祉サービスの利用手続きの援助や代行、各種支払いなどを行うことによって生活を支援する事業です。

◎援助内容

- ・福祉サービス利用の援助
- ・日常生活に必要な事務手続き援助
- ・預貯金通帳、印鑑等の保管
- ・書類等の保管、確認
- ・一定額の預貯金の出し入れ
- ・日用品等の代金の支払い
- ・医療費の支払い

◎利用方法について

利用を希望される方は契約が必要となります。詳細については、都留市社会福祉協議会へお問合せください。

※日常生活でお困りの際は、お気軽にお問合せください。

都留市介護支援ボランティア事業

ポイントを集めながら生きがいづくり、健康づくり、地域貢献をしよう！

65歳以上の方を対象に、介護施設や高齢者に向けた地域活動や社協で連絡調整を行うボランティア活動を行うと、ふれあいボランティアポイント手帳にスタンプが付き、集めたスタンプ数に応じて「つるポイント店会」の「わくわくカード」にポイントを貯めることができます。

介護支援ボランティアとして活動することは、ご自身の健康増進や介護予防になり、また地域貢献にも繋がります。

詳しい内容については、お気軽にお問合せください！



生活支援体制整備事業

平成29年4月1日から都留市社会福祉協議会に**生活支援コーディネーター**が配置されています！

生活支援コーディネーターの役割

高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制整備を推進していくことを目的とし、地域の困りごとの把握や地域活動の紹介、また生活支援の担い手の養成・活動支援、地域のネットワーク作りを行っています。

住み慣れた地域で、いきいきと元気に過ごすことができるように生活支援コーディネーターは、地域づくりのお手伝いをしていきます。

地域のネットワーク構築

地域に不足するサービスの創出

サービスの担い手の養成

ニーズとサービスのマッチング

元気な高齢者などが活動する場の創出

谷村地区社会福祉協議会活動紹介 part10

谷村地区社会福祉協議会では、誰もがいつまでも元気でいきいきと住み慣れた地域で暮らしているよう、地域ぐるみで精力的に様々な地域福祉活動を展開しています。

その中の重点事業の一つである、「谷村地区介護予防ふれあいの集い」が、10月13日(土)午後1時30分から、都留市まちづくり交流センターに於いて「～ここからだも元気でいきいき～」をテーマに開催されました。

谷村地区の高齢化率は、平成30年3月31日現在で、上谷は25・3%、下谷は34・9%と年々増加傾向を示しており、このため、早めの介護予防活動としてここ数年毎年開催しています。

今年度は、第6回目を数え、健康講座、健康安全教育プログラム(リズム運動)、お茶タイム、落語と、介護予防に効果があるとされている4つのプログラムを取り入れ、盛会に開催されました。

健康講座では、市の保健師から毎日の暮らしに役立つ健康のお話と、膝を守る4つの体操(楽びざ体操)をご指導いただきました。

また、今回初めて甲府市からリズムオブラブをお招きし、健康安全教育プログラム(かけがえのない命を自分で守る心と体づくりを、ふるさと山梨で育てて行こうというリズム運動)を体験しました。

お茶タイムでは、手作りの美味しいおやつを用意して下さり、参加者同士話しもはずんでいました。

最終プログラムの落語は、今年で6回目になりますが「三遊亭朝橘師匠」をお招きし、助け合い精神を題材にした落語で、参加された皆さんは感動したり笑ったり聞き入っていました。

当日は、谷村地区内の各所から約80名が参加され、参加者からは「毎年、この集いを楽しみにしています。本当に楽しかったです。また、お願いします。」などの感想をいただき、毎年好評を博しています。



禾生地区社会福祉協議会活動紹介 part11

禾生地区では、毎年「都留第二中学校文化部ふれあい活動」が開催されており、今年も10月6日(土)に開催されました。

当日は、地域の方や福祉施設、学校関係者あわせて約100名が集まり、吹奏楽部による演奏会、家政部、パソコン部、美術部による折り紙や小箱の作成などを通じて交流しました。

吹奏楽部の演奏は皆さん毎年楽しみにされており、迫力のある生演奏に合わせて手拍子や歌で盛り上がりました。また、家政部と美術部との作品作りでは中学生の指導のもと、折り紙やボール紙、シール等で小箱と写真立てを作り上げました。参加者の皆さんはとても熱心に取り組んでいました。

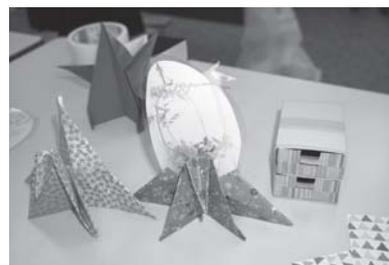
とても楽しい時間が過ごせたようで、来年もまた楽しみですね！！



【吹奏楽部の演奏】



【作品作り】



災害特集

災害ボランティアセンター設置・運営訓練および 避難行動要支援者誘導訓練を行いました！

都留市総合防災訓練が8月26日(日) 都留市立東桂小学校において、開催され、その中の訓練の一つとして、平時から大規模災害に備え、いざという時に速やかに災害ボランティアセンターを設置・運営できるよう「災害ボランティアセンター設置・運営訓練」を行いました。

当日は、21名が参加され、災害時、ボランティアセンターを円滑に運営できるよう、ボランティアの受付から、活動終了までの一連の流れについて訓練を行いました。

また、併せて、避難行動要支援者誘導訓練を行いました。当日は、山梨県立視覚障害者協会都留支部、手話サークル千羽会、都留市消防本部の協力のもと、視覚障害者・聴覚障害者避難誘導訓練、搬送訓練を行い、災害時に、避難の支援を必要とする方の避難支援の方法を学びました。

ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。



都留市災害ボランティアセンター スタッフボランティア募集！！

都留市社会福祉協議会では、大規模災害時に都留市災害対策本部からの要請を受けた場合、「都留市災害ボランティアセンター」を設置・運営することとなっています。

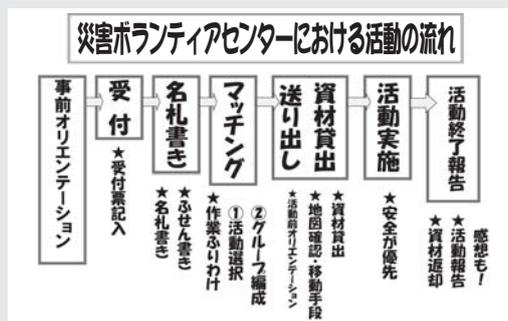
東日本大震災をはじめ、熊本地震や平成30年7月豪雨などの大規模災害時には、各被災地において、災害ボランティアセンターは被災者本位の支援活動を行う拠点として、社会福祉協議会が中心となり運営を行います。

災害ボランティアセンターが設置された場合、ボランティアの受け入れ、派遣、被災状況の情報収集を行うことになります。この市内のボランティア活動を有効的かつ安全に展開するため、ご協力いただけるスタッフボランティアを募集しております。

また、同スタッフボランティアとして、外国人への対応を円滑に行えるよう、通訳ボランティアも募集しておりますので、興味、関心のある方はご協力をお願いいたします。

スタッフボランティアの主な活動

- ・ ボランティアの受付
- ・ ボランティアの名札作成
- ・ 活動の振り分け、送り出し
- ・ 敷材の貸し出し
- ・ 活動終了報告書の作成 など



給食サービス事業

境保育園、盛里保育園、川茂保育園の園児たちが給食サービス利用者への素敵なプレゼントを持って来所されました。ありがとうございました！！（7月～9月）



境保育園



盛里保育園



川茂保育園

配食ボランティア募集

一人暮らしの高齢者や、高齢者世帯などへお弁当を配っていただくボランティアを大募集しています！ 高齢者の見守りを兼ねた配食サービスのボランティア活動にご協力いただける方は、ぜひご連絡ください。

- 活動内容** いきいきプラザ都留から市内の利用者宅へのお弁当の配食
- 活動時間** 1時間程度（10時30分頃から11時30分）
- 問い合わせ先** 社会福祉法人 都留市社会福祉協議会（電話46-5115）

善意銀行などへの寄付

平成30年7月～9月の寄付
福祉のために（敬称略）

●ペットボトルキャップ多数

山谷花子、板倉光希、森嶋真樹、真心の里職員一同、坂田ひろみ、引の田老人クラブ、中野忠三、矢頭優子、JQA、佐藤竹勇、都留ライオンズクラブ仲町老人クラブ仲和会、都留市ターゲットバードゴルフ協会、法能ペットボトルキャップの会、佐藤育子、内川知子、持田慶子、山口民士、細野ふれあいサロン、都留市舞踊連盟東山流夢都会、チャレンジドリーム、たがい立ち合い助け合いの会（90kg）、他匿名

●プルタブ

山谷花子、坂田ひろみ、磯村博史、JQA、佐藤百合子、佐藤竹勇、庄司明子、古渡梅の里ふれあいいきいきサロン、都留市ターゲットバードゴルフ協会、中野忠三、持田慶子、細野ふれあいサロン、いーばしよ与繩、たがい立ち合い助け合いの会（4kg）他匿名

●古切手

矢頭優子、たがい立ち合い助け合いの会、細野ふれあいサロン、幡野和子

●牛乳パック

自強術保寿院赤坂クラス、匿名

●毛糸・編物棒

今泉明

●タオル

匿名

●通帳入れ7個

山口輝子

●衣類

田中奈津代
未使用ハガキ
幡野和子

●寄付金

1,000円
奥秋亮一
10,000円
禾生ゴルフ愛好会

●東日本大震災義援金（日本赤十字社）

10,000円
渡辺富士夫

●平成30年7月豪雨災害義援金

（中央共同募金会）

3,000円
奥秋亮一
5,000円
天野栄一

●30,000円

都留市自衛隊協力会
100,000円

都留市老人クラブ連合会
337,500円
都留市消防団

●北海道胆振東部地震災害義援金

（北海道共同募金会）

337,500円
都留市消防団

ぼられんだより



No.42

都留市ボランティア連絡会は、多くの市民が関わり、市民の声を反映する仕組みの一つとしてボランティア活動の特徴(自主性、自発性)を考えた、ゆるやかなネットワークづくりを進めています。これから、ますますボランティアの輪を広げていきたいと考えています。

平成30年度ボランティア活動先進地視察研修を開催いたします！

都留市ボランティア連絡会では、毎年1回、ボランティア活動先進地視察研修を行っています。今年度は下記により、富士市社会福祉協議会において、ボランティアセンターの概要説明及び活動の状況、連絡会会員との情報交換・意見交換を行います。関心のある方は、ぜひご参加ください。

- 1 日 時** 11月12日(月)
集合場所：いきいきプラザ都留（都留市下谷2516番地1）
集合時間：午前7時30分 出発時間：午前7時45分（福祉バスみどり号を使用します。）
- 2 定 員** 30名（定員になり次第締め切ります。）
- 3 参加費** 3,000円（昼食代等）
- 4 視 察 先** 社会福祉法人 富士市社会福祉協議会（静岡県）
- 5 申込期限** 11月5日(月) 迄に都留市社会福祉協議会（46-5115）へご連絡ください。

夏休み親子ミニ手話講習会を開催しました！



8月15日(水)、手話サークル千羽会協力により「夏休み親子ミニ手話講習会」を開催しました。聴覚障害についての理解や、手話ソング、クイズを通して簡単な手話を学び、充実した時間となりました。



地区ボランティアコーディネーター活動



8月18日(土)、回生堂病院にて地域交流事業の一環として「ふれあいフェスティバル」が開催されました。当日は地区ボランティアコーディネーターの皆さんが模擬店などに協力していただき、楽しく交流していました。



敬老の日無料マッサージが開催されました！

山梨県視覚障害者協会都留支部では、9月26日(水)、都留市まちづくり交流センター1階和室において、「敬老の日無料マッサージ」を開催しました。当日は24名の方が来所され、日ごろの疲れを癒していました。



YOUR HOUSE きみのいえ

- ★いっしょに勉強しよう（小・中学生）
大学生・元教員が中心になって教えます。
- ★こどもたち、お年寄りに温かく栄養満点のごはんを。

大人 200円

【場所と時間】

- ・学習支援は「都留市まちづくり交流センター会議室1」（変更あり）で毎週木曜日17時～20時（祝日は除く）
- ・食事は「ぴゅあ富士 調理室」で月1回 毎月最後の木曜日18時～20時30分

◎YOUR HOUSEでは一緒に活動して下さる方を募集しております。

（学習支援・食事づくりなど・・・）

お手伝いをしてくださる方は、事務局までご連絡をお願いいたします。

【お問合せ】 「YOUR HOUSEきみのいえ」事務局
電話 080-6738-1178 佐藤

「ラブ&ピース」



都留市ボランティアマスコット

ボランティアセンターつうしん

都留市内のボランティア活動の様子を幅広くお伝える「ボランティアつうしん」をお届けします。自分の生きがいのため、そして地域社会のために身近でできるボランティア活動に参加してみませんか！ 様々なボランティア情報をどしどしお寄せください！

特集！ 中学生のボランティア体験学習



中学生が夏休みを活用して福祉やボランティアについての理解と関心を深め、他者への立場や心情を思いやり、お互いに支えあう心や態度を養うことを目的として「中学生ボランティア体験学習」を実施しました。

都留第一中学校 8月7日(火)

午前

都留市福祉保健部長寿介護課保健師と都留市社会福祉協議会職員の社会福祉士から「年をとるってどういうこと？」をテーマとした講話と高齢者疑似体験を行い、高齢者についての理解を深めました。

午後

集寺（つどってらー）にて参加者及びデイサービスいろはの皆様と手遊びやお茶飲みなどを通して、楽しく交流しました。

感想：高齢者の方の大変さや、ボランティアの大切さがわかって良かった。

感想：高齢者の方と話せてまだ僕たちが経験したことがないことや昔の山梨の話を聞かせてもらったりしていい経験になった。



東桂中学校 8月10日(金)

午前

都留市社会福祉協議会職員の介護福祉士や介護支援専門員から、介助の基本について指導を受け、理解を深めました。

午後

都留市デイサービスセンターにおいて利用者と折り紙や塗り絵を通して交流しました。

感想：今日一日で、介助の基本や高齢者とのふれあいや福祉クイズなどをして楽しかったです。いろいろと苦労しましたがとてもいい経験できました。

感想：デイサービスでのボランティア体験をして、皆さんの笑顔が見れてよかったです。自分たちが考えてきたことを楽しそうにやってくれていてうれしかったです。



都留第二中学校 台風のため中止となりました。

特集!!

平成 30 年度

高校生災害ボランティアスクール



防災グッズ

聴覚障害者避難誘導訓練

救命講習会

高齢者理解

山梨県立都留興譲館高等学校の生徒約700人を対象に、9月7日(金)に高校生災害ボランティアスクールを開催しました。

今年度は、午前中1年生を対象に、防災グッズ、聴覚障害者避難誘導訓練、救命講習、高齢者理解、視覚障害者避難誘導訓練、搬送訓練、防災の基礎知識の内、一人が3つの実技訓練を学び、2・3年生の医療従事職希望者を対象に、普通救命講習会を実施しました。

午後は、NPO法人 災害・防災ボランティア未来会代表 山下博史氏を講師に招き、「災害ボランティアについて～災害に備えた日常～」と題し、自らの災害ボランティアの経験や災害時の備えについて講演を頂きました。

この事業を通し、災害ボランティアに関する知識を深め、自らの身体を守る必要性を学び、災害時には、自分にもできることがあることを改めて考え、実践に繋げていただきたいと思います。

この事業にご協力いただきました関係者の皆様、ありがとうございました。



視覚障害者避難誘導訓練

搬送訓練

防災の基礎知識

講演



上田通子作



今井眞樹子作

絵手紙特集

「新日本婦人の会」の皆さんが描いた絵手紙を紹介いたします!



藤江靖子作

絵手紙とは、はがきに絵を描き、文字を書いて真心を込めて贈る手紙です。絵が上手いから描くのではなく、下手でもいい、そんな優しい気持ちを伝えるために描きます。

飾らない絵と言葉を、身近な家族や友人に送ってみませんか?